

テリハボクによるホタル^{ちょうちん}提灯の作り方

◆材料

- ・テリハボクの実×大小1個（フタ部分は本体とする部分より大きい実を使用）
- ・クロツグの新芽（写真右のように新芽を乾燥させたものを割いて使用）
※なければ竹や割り箸+タコ糸などで代用可。



テリハボクの実（大・小）



クロツグの新芽



▼ 新芽を乾燥させたもの



◆道具

- ・厚手のゴム手袋
- ・のこぎり
- ・ゴムシート
- ・キリ
- ・彫刻刀（丸刀、平刀）
- ・ドリル（インパクトドライバー）
- ・ナタ
- ・紙やすり

◆作り方

I：ホタル提灯の本体を作る

- ①テリハボクの実（小）を1/3程度、のこぎりで切る。
※滑り止めとしてゴムシートを敷く



- ②中身（胚珠）の部分をキリなどで掻き出す。

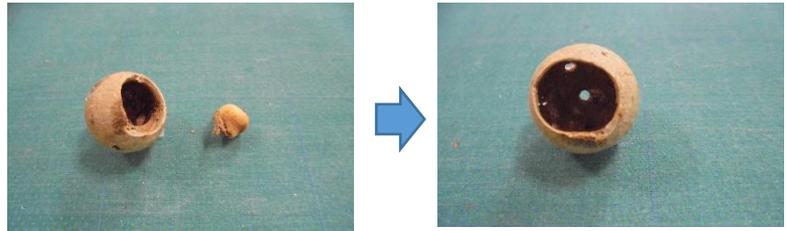


胚珠を取り出した様子

③内部のコルク質の部分を彫刻刀などで削る。その後、周りに穴を開ける。

※今回の講座では、あらかじめ穴を開けたものを配布し、②の工程と③コルク質を削る工程を体験してもらいます。

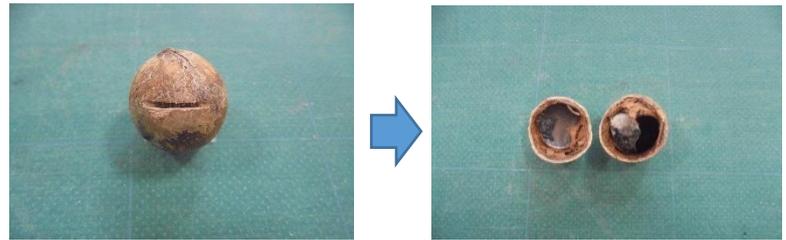
⇒提灯（本体）の完成



Ⅱ：フタを作る

①テリハボクの実（大）の中心部分にのこぎりで切れ込みを入れる。ナタを使い、半分に割る。

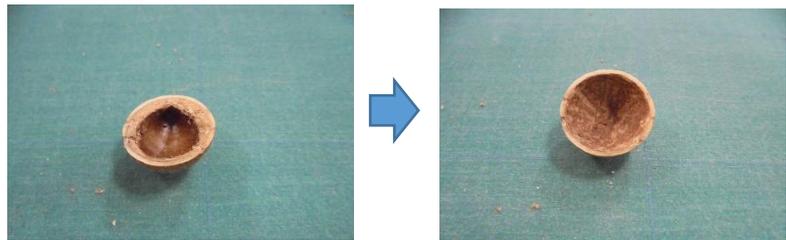
※切断面は、紙やすりで削って形を整える。



②実の内側に付いているコルク質の部分を彫刻刀で削る。その後、中心部分に穴を空ける。

※今回の講座ではあらかじめ穴を空けた状態で配布をし、①の工程を行います。

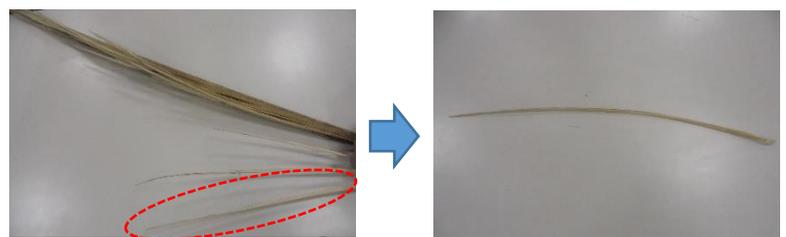
⇒提灯（フタ）の完成



Ⅲ：持ち手を作る

①乾燥させたクロツグの新芽を割く。

⇒持ち手の完成



Ⅳ：提灯を作る

①Ⅰ・Ⅱで作製した提灯の中身・フタにⅢで作製した持ち手を通す。

⇒ホタル提灯の完成

